



# ふれあい



重点目標

自他を大切にし、進んで学ぶ児童の育成

《挑戦・学び合い・笑顔》

## それぞれの「卒業」に向かって

校長 小野 直久

令和7年を迎えました。保護者並びに地域の皆様におかれましては、本年も本校の教育活動に際しご理解とご協力をくださいますよう、どうぞよろしくお願い申し上げます。

さて、2月2日は、平安時代から続いている、邪気をはらい無病息災を願う年中行事である節分です。ぜひ、ご家庭でも豆＝魔目（鬼の目）を滅ぼすという意味の豆まきをしたり、鬼退治という意味で、鬼が忘れていった金棒に見立てた恵方巻きや鬼が苦手としている鰯を食べたりしながら、ご家族で日本の年中行事について話題にしてみたいはいかがでしょうか。

## 「動き出した 最後の時間」

3学期は、一年間をまとめる学期であると同時に、1年生から5年生は今の学年を卒業、また、6年生は小学校生活から卒業する日を迎える学期です。毎年、学校には、たくさんの「ヒト・モノ・コト」との出会いと別れが訪れます。今年度にご子供たちが、「ヒト・モノ・コト」と関わったり、接したり、取り組んだりした時間や内容、出来事が、自分や自分たち（学年・学級）にとってどのような意味があったのか、「ヒト・モノ・コト」から何を学んだのか、さらに、これからの生活にどのように生かしていくのかなどについて振り返ることがとても大切です。

2学期までの学校生活を振り返ってみると、「ヒト」との関わりにおいては、他者を助けたり、他者と協力したりするなど、お互いに高め合うことができた場面がたくさんありました。その反面、他の人の物を勝手に触ったり、他の人の物に悪口を書いたり、他の人に自分が言われて嫌な思いをする言動をとったり、自分の過ちを素直に認めることができなかったりするなど、とても残念な場面もありました。

とりわけ、残念な場面については、その場面に関わる全ての人たちが、引き続き事案の解決や未然防止に向けて努力を続けていかななくてはなりません。また、関係する個人だけではなく、現在所属している集団にとっても大きな負の教訓として、二度と同じ過ちを繰り返さないという強い決意をもつことが重要です。

このことから、全ての末広っ子たちが一層のよりよさを求め続けるためには、現状の学校生活に満足することなく、妥協することなく、これまでの学習・生活・友人関係等の良かった点、反省すべき点をしっかりと振り返り、3月までの残された時間の中で、次年度に目指す自分＆自分たちの姿を実践してみることが不可欠です。

3学期の始業式には、末広っ子たちに「他の人の物には触らない」「良いこと、良くないことを自分で判断し行動する」「自分が嫌だと思ふこと、自分がうれしいと思わないことは、他の人にも言ったりやったりしない」という約束を守って、今の学年のまとめと、次の学年の始まりにつながるよう生活や学習を頑張ってもらいたいと伝えました。

それぞれの「卒業」までに残された最後の時間は確実に動き始めました。満足＆納得できる卒業や別れを経験できたのであれば、4月には素敵な出会いや始まりが訪れると思います。卒業までの時間の中で、子供たちには、「出来たこと・分かったこと・得意なこと」は自信をもってどんどん取り組み、「苦手なこと」はゆっくりと、少しずつでも継続して取り組み、「失敗したこと」は絶対に繰り返さないという決意をもって、歩み続けてほしいと思っています。

## ラストスパート!

1月15日(水)、冬休みを終え、3学期が始まりました。始業式では、小野校長先生から、「自分がされて嫌なことは絶対に友達にしない」「相手が嫌な気持ちになるような話や噂はしない」「人の物を勝手に触らない」「してはいけないこと・よいことを自分で判断する」ことを心掛け、1年の終わりをよい形で迎えることで次の1年につなげてほしいという話がありました。その後、3名の代表児童が、冬休みならではの体験や思い出、3学期に頑張りたいことなどを発表しました。



## 今、学校では...

今、全国の多くの学校では、友人等との関わり等に対する不安感や、集団での学習・生活における不適応な状態...といった、子供たちの多様なニーズや個別ケースへの対応が求められている。本校も、児童が在籍している間、いじめの未然防止のための教室や廊下での見守り、児童間で起きたトラブルや人間関係の改善・修復のための聞き取りや指導、個別の学習対応等、担任のみならず、管理職を含めた全教職員の対応を要する状況にあり、校内の限られた教職員体制(教職員数)の中で何とかやり繰りしながら、日々の学校運営を行ってきた。〈以上、前号まで〉

学校は、今後も、子供の多様なニーズや個別ケースへの対応を図りながら、子供の知性と心身に働き掛け、「生きる力」を確実に育むための教育活動を推進してまいります。ご家庭におかれましては、いつでもお子様の学習や生活の様子を参観しに来校いただくことは大歓迎です。また、適時、学習や生活等の様子についてお伝えしたり、お子様を交えた三者懇談等を実施したりするなど、連携を図っていきたいと考えております。その前提として、学校現場の実際が上述のような厳しい運営状況にあること、教育機関の一つである学校としてできることに限りがあり、全てのニーズやケースに要望どおり対応することは困難であること...等について、ご理解・ご協力・ご支援くださいますよう、お願い申し上げます。

学校の働き方改革の取組の一つとして10月から試行してまいりました「電話受付時間の設定」について、今学期から本格実施とさせていただきます。保護者・地域の皆様のご理解とご協力をお願いいたします。

### 1. 電話受付時間について

※留守番電話の機能はありませんので、ご了承ください。

☎ 児童登校日 ... 7:30~18:00

→学校からの着信を受けて折り返す場合にも、上記時間を目途にお願いします。

→上記時間内でも、職員不在の場合には、翌日の連絡になることがあります。

☎ 長期休業中 ... 8:00~16:30

☎ 休日、学校閉庁日 ... 受付なし

→土日(行事等による登校日を除く)や祝日は職員不在のため、電話、インターフォン、忘れ物への対応等はできません。

→上靴など、週末に持ち帰りを要する物がある場合には、事前に家庭での確認と対応をお願いします。

### 2. 緊急事態の対応について

☎ 児童の生命や安全に関わる緊急事態 ... 警察、救急へ

→児童の生命や安全に関わる緊急事態が発生した際には、警察(110番)や救急(119番)などへ連絡ください。事案によって、教育委員会を通じて学校に連絡が入ります。



【生活目標】 寒さに負けない生活をしよう  
【給食目標】 食べ物と健康について考えよう  
【保健目標】 かぜを予防しよう

3日(月) 全校朝会  
4日(火) スキー学習(3、4年)  
6日(木) 新1年生一日入学、保護者説明会  
10日(月) 開校記念日  
13日(木) スキー学習(1、2年)  
六合中入学説明会(6年)  
14日(金) 諸費納入期限日  
16日(日) ノーメディアデー  
19日(水) 参観日(4~6学年)  
21日(金) 参観日(1~3学年、ふたば)  
27日(木) 児童会  
28日(金) 前期児童会役員決定

### 開校記念日(2月10日)

昭和47年(1972年)2月10日に末広小学校開校式が行われ、この日を開校記念日としました。今年は53回目の開校記念日を迎えます。校名の由来は、地域・児童・保護者・教職員すべての環境が相互に連携し、協力する形が末広(扇)の形と共通するところから命名されたそうです。



校章

←外輪の5つの扇形は、知・徳・体・意・情の調和のとれた豊かな人間性の発展を表し、円部扇はそれぞれの融和・協力こそがその実現の基になるという意味です。中央の星は理想、希望は高く大きく、そして北国の空に輝く星。すなわち、強靱な精神を表し、その中央に基盤になる場としての末広小学校があるという願いが込められています。